

行政区ヒアリングを実施しました 持続的な地域の発展を見据えて

11月9日から28日にかけて、「行政区ヒアリング」を村役場で実施しました。

行政区ごとに時間を設け、役員の皆さんから、課題や要望についてお聞かせいただくもので、例年この時期に実施しています。

今年も、それぞれの行政区が抱える課題や意見をお聞かせいただき、情報を共有しました。今年のヒアリングでは共通して「後継者問題」や「地域コミュニティの在り方」が議題に上がりました。また、国道・県道の除草や農地の基盤整備など、具体的な課題についても状況を確認し、解決に向け意見を交わしました。



宮内行政区



大久保・外内行政区

12月の村の動きと主なできごと

- 1日～3日・ゆずカフェ(いちばん館)
- 2日・民生委員・児童委員委嘱状交付式(いちばん館)
- 3日・飯館村振興計画審議会 飯館村第7次総合振興計画(案)答申(村役場)
- 4日・交通事故死者ゼロ3000日表彰伝達式(村役場)
- 5日・5歳児健診(いちばん館)
- 5日～7日・移住定住「暮らし体験ツアー」(村内各所)
- 5日～12日・12月議会定例会(議場)
- 6日・第11回飯館Y O I T O K O 発見! ツアー(村内各所)
- 12日・年末年始防犯交通事故防止啓発活動(村内各所)
- 17日・乳幼児健診(いちばん館)
- 17日・クリスマスのアレンジメント教室(交流センター「ふれ愛館」)
- 18日・定例教育委員会(村役場)
- 19日・農業委員会定例総会(村役場)
- 20日・自主文化事業「クリスマスコンサート」(交流センター「ふれ愛館」)
- 22日・花き勉強会(ビレッジハウス)
- 26日・仕事納めの式(村役場)
- 30日・佐藤ヨシノさん 百歳賀寿

歴史の散歩道

初夢拾う会 飯館名物のホラ吹き大会

村づくりに力を合わせる関係機関(村役場・農協・商工会・森林組合など)の代表が参加して昭和58年に結成された「村づくり推進協議会」が、「新春村民のつどい」をはじめ趣向を凝らしたイベントを開催し、村民の融和と親交を深めていました。

一方、村おこし集団「夢創塾」の青年達も、村の将来を熱く語り、地域づくりに邁進していました。彼らの発案で実行委員会が立ち上げられ、昭和62年にスタートしたのが、「新春村民のつどい」の名物コーナー、「初夢拾う会」です。

『初夢拾う会』の通称は『ホラ吹き大会』。参加者が、その年のテーマに合わせて、とびきり大きな夢(ホラ)を語るもの。「みかげ石でピラミッドを」「村に有線テレビ

局を」など自由な発想で大きな夢(ホラ)が語られました。時には奇抜な演出や仮装もあり会場は大爆笑。最高賞の「初夢大賞」をはじめ「たいしたもんで賞」「村長にしたいで賞」など賞の名称も大変ユニークでした。

『初夢拾う会』で語られた夢(ホラ)がきっかけで、お嫁さんゝを海外研修に送り出す「若妻の翼」が実現したと言われています。

平成10年まで継続された『初夢拾う会』ですが、本当の豊かさを知るための「少年少女の翼」を実現してほしい。特別養護老人ホームができる。花でいっぱい

いの村にしたい。と言った夢(ホラ)も、その後の村で実現されています。

夢(ホラ)を語ることは、実はとても大切なことなのかも知れません。



ユニークな発表が相次ぎ会場が沸いた平成7年の初夢拾う会。劇で夢(ホラ)を語ったグループも。



平成3年新春村民のつどいのポスター。初夢拾う会の初夢大賞には仔牛を1頭贈ると書かれています。

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介します

ことしよろしく  
お願いします。

『クスノキの番人』



東野圭吾 著  
実業之日本社

1月30日にアニメーション映画として全国公開される原作小説。クスノキの番人として、人として大きく成長していく玲斗。ファンタジーで心穏やかになる1冊をどうぞ。

『絵本ライブ』を開催します

1月25日(日)午後1時30分から、交流センター「ふれ愛館」にて、『絵本ライブ』を開催します。楽しい歌や演奏に合わせた読み聞かせは、心も体もわくわくしますよ。ぜひご参加ください。

問 生涯学習課 ☎0244-42-0072